

子どもの笑顔はじける場所に 八日市場小で屋内運動場起工式

八日市場小学校で12月18日、関係者約60人が出席して、同校屋内運動場改築工事の起工式が行われました。

この新しい屋内運動場は、鉄筋コンクリート2階建て、延床面積1268.96㎡で、屋根には市内の屋内運動場では初となる太陽光発電システムも完備。

今年9月末の完成が今から待たれるところです。



太田市長による鉄入れ

度重なる自動車の寄付

石毛モータース様へ善行者表彰

太田市長から有限会社石毛モータース（代表取締役・石毛巳世司）様へ1月18日、善行者表彰状と盾が贈られました。これは、「市行政の推進のために」と同社が続けてきた市への自動車寄付に対して、その功績を表彰したものです。

なお、この日にも、軽自動車2台（147万円相当）の寄付をいただいています。



石毛専務取締役（左）と太田市長



青竹を二つに割って中身を確認

35年も続く伝統行事 松山神社で筒粥神事

匝瑳地区松山の松山神社で1月15日、約350年も前から続いているという伝統行事「筒粥神事」が行われました。

これは、青竹と粥を鍋で一緒に煮込み、その粥の入り具合で一年の吉凶を占うものです。

占いによると、今年は全体的にまずまずの結果とのことで、作物は芋や牛蒡、季節は8～9月の夏が良いとされました。

国籍を越えて楽しいひととき

国際交流新春パーティー

市民ふれあいセンターで1月15日、国際交流新春パーティーが開かれ、市内在住の外国人など6か国120人の人たちが参加しました。

これは、市国際交流協会の主催で毎年この時期に行われているもので、当日は参加者それぞれから出身国の料理が振る舞われるなど、大きなにぎわいを見せていました。



世界各国の料理に舌鼓

酒豪たちの競演

稲生神社でひげなで三杯

野田地区今泉の稲生神社で1月15日、今年一年の家内安全・五穀豊穰などを祈願する「ひげなで三杯」が行われました。

これは、氏子同士が東西に分かれて酒を競って飲むという地区の伝統行事で、ひげをなでるとさらに3杯のお酒が飲めるという大変ユニークなもの。

酒豪たちがなみなみと注がれた杯を一気に飲み干すと、会場は大きな拍手や歓声に包まれていました。



「無理無理、もう飲めないよ」



豪快に頭から冷水をかがる

真冬の水ごり

小高の裸参り

飯高地区小高で1月9日、真冬の奇祭として有名な「裸参り」が行われました。

22時30分ごろ、大勢のカメラマンや見物人が集まった妙長寺の門前に30人ほどの男たちが登場。「オイサ、オイサ」の掛け声とともに冷水で身を清めると、近くの八坂神社で無病息災などを祈りました。

フータンってどんな国？

公民館で關健作氏写真展

八日市場公民館で12月7日から19日まで、關健作氏（横芝光町在住）による写真展「今を見つめる 今を生きる フータン」が開かれました。關氏は2007年から3年間、青年海外協力隊、体育教師としてフータンに赴任。「写真を通してその体験を伝えたい」という思いからこの写真展を開かれました。

会場を訪れた人たちは、今まで馴染みの薄かった同国に興味津々。展示された写真を1枚1枚ゆっくりと鑑賞していました。



会場にはインパクトのある写真がたくさん

色鮮やかな着物を着て的をのらう新成人たち



新成人が華を添える

そうさ歳末ジャンボ宝くじ大抽選会

市民ふれあいセンターで1月9日、市内の商業活性化を目的に「そうさ歳末ジャンボ宝くじ大抽選会」が行われました。

抽選会では、その日成人式典を終えたばかりの新成人が当選番号を決める抽選に参加。特等30万円分の共通商品券を決める射的では、番号が決定するごとに詰め掛けた多くの来場者から大きな歓声が上がっていました。